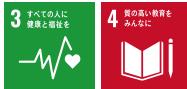


□要請番号 (JL04524B10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G112 陸上競技		個別	新規	2年	・2025/2・2025/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

モンゴル国家オリンピック委員会

2) 配属機関名（日本語）

モンゴルトライアスロン協会
NGO

3) 任地（ウランバートル市）JICA事務所の所在地（ウランバートル市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

モンゴルオリンピック委員会の傘下にあるスポーツ非政府機関であり、2004年設立、11名の運営委員(会長、副会長、運営委員メンバー、マネージャー)から構成されている。配属先はウランバートル市内にあり、モンゴル代表チームの育成に加えて、次世代のユース代表選手団(以下、ユースチーム)の強化にも取り組んでいる。モンゴル国内のトライアスロン競技人口は約80名で、選手育成は市内の民間ジムを利用している。冬季のトレーニングはモンゴルの気候を考慮し、スイム及びバイクは室内練習場、ランについては気温次第で屋外で練習することもある。年間予算は2,800万～4,500万MNT。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

これまでのトライアスロン大会実績として、2007年～2015年のアジア大会では、金メダルや銀メダル選手を輩出したほか、2019年のトライアスロン・アジアカップでは銅メダルを獲得している。配属先は2026年に愛知県名古屋市で開催される「第20回アジアスポーツ大会」、セネガル・ダカール市で開催される「第4回ユースオリンピック大会」への参加、メダル獲得を目指しユースチームの育成を行っている。現在はトレーナー1名がチームを指導しており、スイム・バイク・ランの3種目における技術レベルの向上に取り組んでいるが、人材不足もあり、十分な強化には至っていない状況である。したがって、ユースチームに効果的なトレーニングメニューの提案、実技指導の支援の他、トレーナーへの研修が期待され、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協働し、以下の活動を行う。

- ユースチーム(15歳～17歳)に対して、トレーニングメニューの提案(選手マネジメントも含む)を行う。
- トレーナーに対する競技ルール、理論、指導者の心得等の研修を半年に1回行う。
- その他、配属先が求める活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

25メートルプール、トレーニングルーム、研修・講義室

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: トレーナー2名(年齢34～42歳、大卒、勤務年数12～20年)

活動対象者:

ユースチームメンバー5名(年齢15~17歳、女子2名、男子3名、トライアスロン歴2~5年)

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : (大卒) 備考 : 配属先の要請に基づくため

[性別] : () 備考 :

[経験] : (競技経験) 3年以上 備考 : 配属先の要請に基づくため
(指導経験) 3年以上 備考 : 配属先の要請に基づくため

[参考情報] :

- ・JTU初級指導者資格があると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (ステップ気候) 気温 : (-30~30°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

【類似職種】